

**女性活躍推進のための異業種交流会企画・運営業務
企画提案に係る質問と回答**

○質問と回答（令和7年7月11日時点）

番号	質問	回答
1	県が千葉県男女共同参画推進連携会議の加入団体宛てに広報するのか。また、実務レベルの現場リーダーをターゲットとするとのことだが、各団体からの参加者は、各団体の自主性に委ねるのか。	県が広報（参加者募集）を行う。 また、各団体からの参加者は自主性に委ねるが、交流会参加後は、後日作成する実施報告書等により、それぞれの組織にフィードバックしてもらい、実践的な取組に繋がるようにしていきたいと考えている。
2	仕様書 P8 に「当日実施内容（案）」が記載されているが、内容や時間配分について、（案）とは違う自由な提案をしても良いのか。	P8 に記載の内容は、昨年度実施した交流会をベースに作成したものであり、より効果的な手法や時間配分があれば新たな提案をして構わない。 （但し、事前講演と交流会は必須とする。）
3	選考委員会は8月上旬とあるが具体的な日時はいつか。	令和7年8月8日（金）午後から県庁内で実施する予定である。 具体的な集合時間等の詳細は、別途企画提案者に通知する。
4	交流会の参加人数は最大30名、グループは最大6グループ、ファシリテーターは最大6名になるのか。 また、各グループにおいて、交流会の流れ、内容は同一にするのか。	仕様書 P1 の4（6）に記載のとおり、1回の開催につき、参加人数は最大30名で、各グループ5名程度の編成を想定しているため、最大6グループ、ファシリテーターは最大6人を予定している。なお、ファシリテーターは、2回の開催において、同一人でも支障はない。 また、交流会における各グループでの進行等は同一とし、十分な意見交換ができるなど、参加者同士の交流促進のため工夫した内容とすること。

5	仕様書の P4 9 その他 (2) 委託料に「事業実績等によって減額精算することがある」とあるが、減額の対象となるのは、どのようなケースか。	例えば、参加人数が当初の想定よりも少なくなり、ファシリテーターの人数が減った場合、会場や付帯設備使用料が当初の想定より安価となった場合等が考えられる。
6	仕様書 P1 4 の (1) に望ましいテーマが記載されているが、このテーマを掲げた背景や根拠は何か。 また、それに伴う調査データ等があれば示してほしい。	千葉県男女共同参画推進連携会議の加入団体に事前に行ったアンケート結果で、仕様書記載のテーマを希望する回答が多かったこと等が挙げられる。 なお、仕様書記載のテーマで実施することが望ましいが、交流会の目的を達成するために、より効果的なテーマがあれば提案は可能である。
7	仕様書 P3 4 の (3) に記載されているアンケート調査は、セミナーの満足度を定量的・定性的に測るものか。	アンケートでは、参加者の属性のほか、参加理由、交流会等の満足度、次の交流会テーマの希望や交流会全体の感想等を聴取する。 なお、アンケートの作成は県で行う。
8	選考委員会におけるプレゼンテーション時に、パワーポイントの資料をパソコンで投影することは可能か。 その場合、応募書類提出時にパワーポイントでの提出が望ましいか。	会場には、モニターが設置されており、投影は可能である。ただし、パソコン等は提案者が準備すること。 また、応募書類は必ずしもパワーポイントである必要はないが、プレゼンテーション時に使用できる資料は、応募期限までに提出した資料のみとする。